佐野市景況レポート

平成29年7～9月期

佐 野 商 工 会 議 所
〒327-0027　佐野市大和町 2687-1
TEL 0283 (22) 5511　FAX 0283 (22) 5517
HP　http://www.sanocci.or.jp
E-mail s-cci@sanocci.or.jp
調査協力：佐野市あそ商工会

佐野市景況調査報告
（平成２９年７～９月期）

佐野市内の建設業・製造業・商業・飲食店・サービス業２９０社を対象に調査し、１９９社（回答率６８．６２％）から回答がありましたものを取りまとめたものです。

《　概　況　》

異次元の人手不足環境

【 平成 29 年 7～9 月期実績 】

全業種業況 DI 指数は▲21.2、前期（6 月期）比▲12.7 ポイントと大幅な業況悪化となりました。利益 DI 指数は▲23.8（前期比▲5.8）、売上高 DI 指数は▲19.1（前期比▲9.3）と、業況と同様に悪化しました。また、製品・商品在庫 DI 指数は 3.4（前期比+1.1）と季節的要因もあるが増加していることから、業況悪化の懸念があります。一方、労働力全業種 DI 指数は▲23.6（前期比▲0.7）と労働力不足の指数は更新中で、業況が悪化しても労働力不足が深刻化するという異次元の人手不足環境下になったようです。

【 平成 29 年 10～12 月期見通し 】

全業種業況 DI 指数は▲7.6（前期比+1.5）と、今後 3 か月間の業況改善を予想しています。予想売上高 DI 指数は▲3.1（前期比+5.8）、予想仕入価格 DI 指数は+20.0（前期+5.2）、販売価格 DI 指数は+1.5（前期比+1.1）です。平成 29 年 10～12 月期の見通しは、仕入価格の増加を予測するが、売上高増加と販売価格の増加予測により業況改善を予想しています。

【 事業所等の景況コメント 】

多く使われたキーワードに、「天候不順」「人手不足」が挙げられます。「人手不足といわれているのに、景気が上昇しない変な話」とコメントされており、超少子高齢化による人手不足の人口構造的な問題で、今までと次元の異なる人手不足になりつつあるようです。

〔佐野市内における業況天気図〕

	実　績（平成 29 年 7～9 月期）		見通し（平成 29 年 10～12 月期）	
業　　況	▲21.2	☂	▲7.6	☘
売　上　高	▲19.1	☂	▲3.1	☘
販 売 価 格	▲1.0	☘	1.5	☘
仕 入 価 格	20.8	☂	20.0	☂
労　働　力	▲23.6	☂	－	－

＊天気図の説明
（数字は DI 値）
・仕入価格は DI 値をマイナス評価

☼	⛅	☘	☂	☂
晴れ	薄日	曇り	小雨	雨
26 以上	11～25	10～▲10	▲11～▲25	▲26 以下

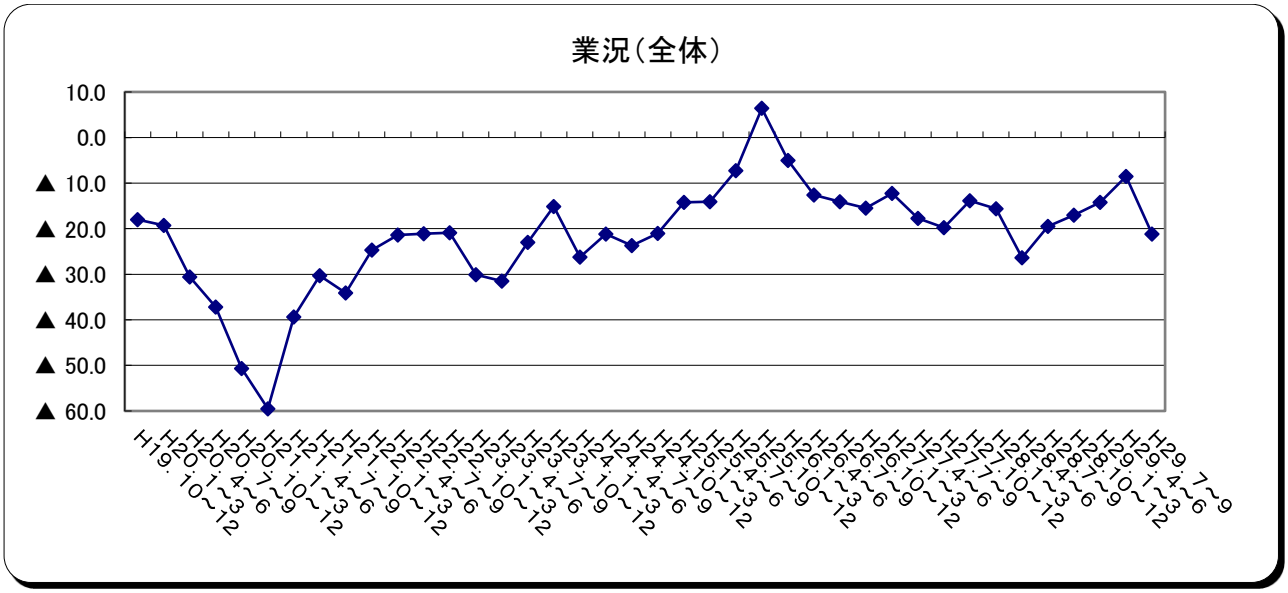
調査協力：ＯＫコンサルティング　代表　岡野　清（中小企業診断士）

☆　業況について（平成 29 年 7～9 月期実績）

天気図
↘

全業種 DI 指数▲21.2、前期比 12.7 ポイント低下
業種別 DI 指数（上位 5 業種）
①その他の製造業 0.0 ポイント、②建設業▲8.1 ポイント、③繊維品製造業▲10.3 ポイント、④設備業▲15.0 ポイント、⑤卸売業▲18.4 ポイント

良い
悪い

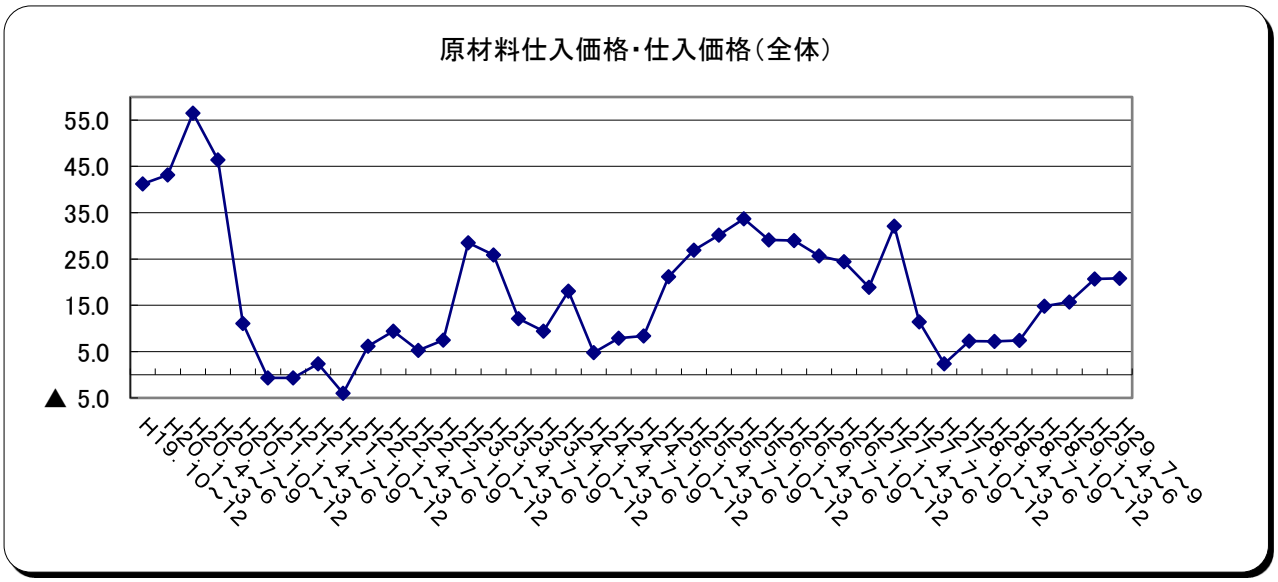


☆　原材料仕入価格・仕入価格について（平成 29 年 7～9 月期実績）

天気図
♣

全業種 DI 指数 20.8、前期比 0.1 ポイント上昇
業種別 DI 指数（上位 5 業種）
①建設業及び飲食店 33.3 ポイント、③卸売業 31.9 ポイント、④機械・金属製造業 28.6 ポイント、⑤サービス業 23.1 ポイント

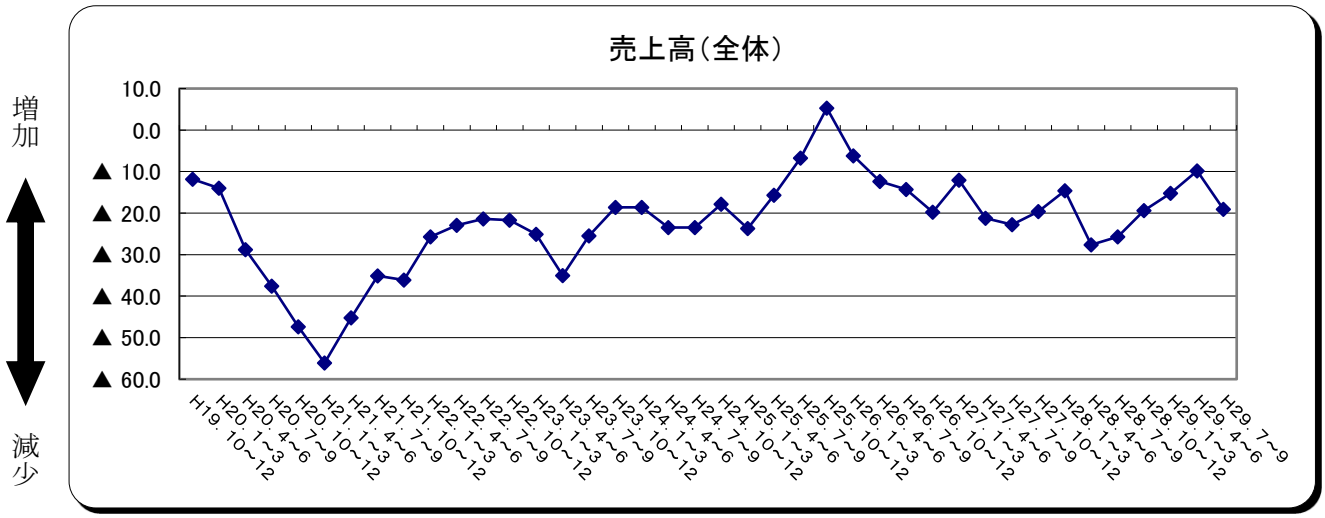
上昇
下落



☆　売上高について（平成 29 年 7～9 月期実績）

天気図
♣

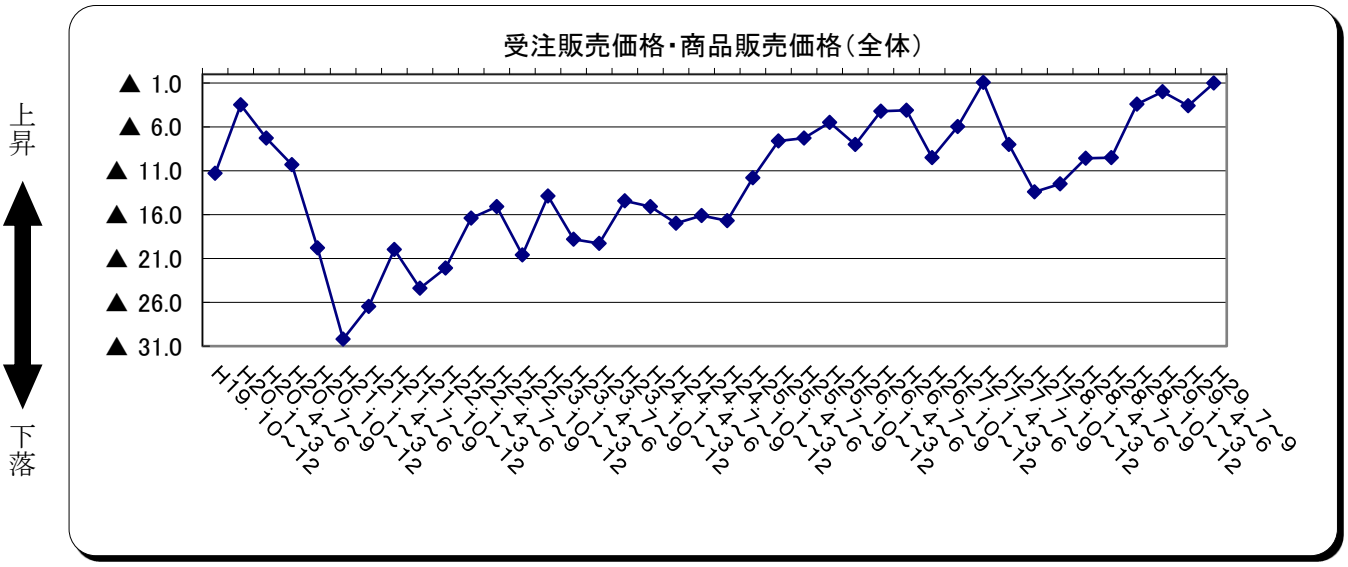
全業種 DI 指数▲19.1、前期比 9.3 ポイント低下
業種別 DI 指数（上位 5 業種）
①建設業 15.8 ポイント、②設備業 0.0 ポイント、③卸売業▲6.4 ポイント、④機械・金属製造業▲10.8 ポイント、⑤飲食店▲17.6 ポイント



☆　受注販売価格・商品販売価格について（平成 29 年 7～9 月期実績）

天気図
♣

全業種 DI 指数▲1.0、前期比 2.6 ポイント上昇
業種別 DI 指数（上位 5 業種）
①小売業（飲・食料品）15.0 ポイント、②卸売業 12.0 ポイント、③建設業 7.7 ポイント、④飲食店 5.1 ポイント、⑤設備業及びその他の製造業、その他の小売業（大型店含む）、サービス業 0.0 ポイント

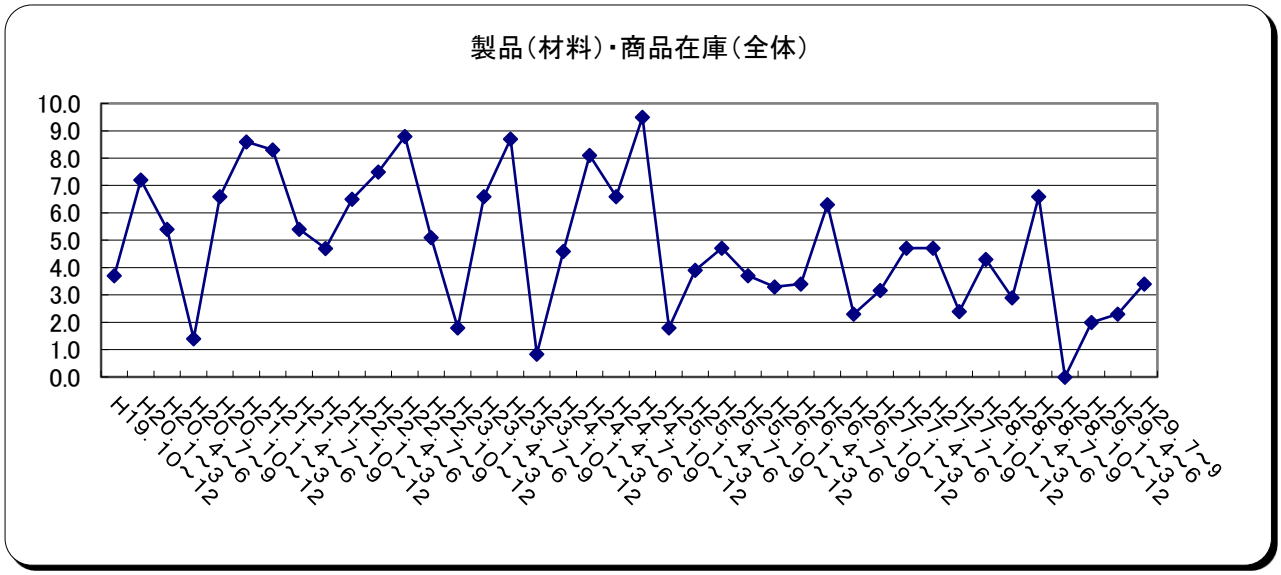


☆　製品（材料）在庫・商品在庫について（平成 29 年 7～9 月期実績）

天気図
♣

全業種 DI 指数 3.4、前期比 1.1 ポイント上昇
業種別 DI 指数（上位 5 業種）
①その他の製造業 21.4 ポイント、②卸売業 18.4 ポイント、③化学・プラスチック製造業 15.8 ポイント、④機械・金属製造業 14.0 ポイント、⑤小売業（飲・食料品）7.0 ポイント

過大
不足

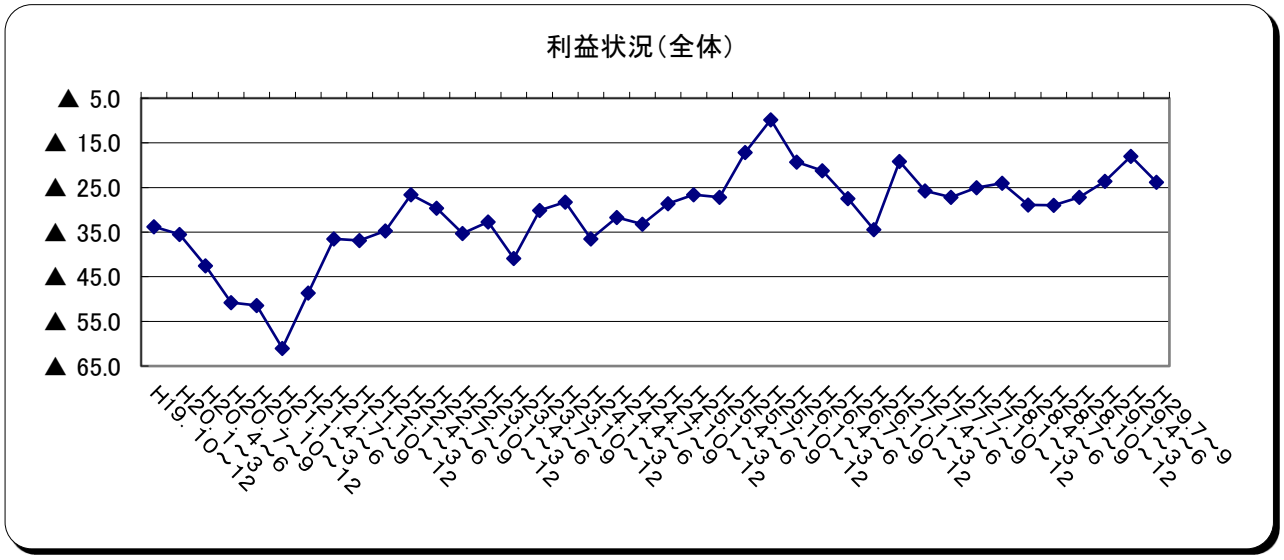


☆　利益状況について（平成 29 年 7～9 月期実績）

天気図
♣

全業種 DI 指数▲23.8、前期比 5.8 ポイント低下
業種別 DI 指数（上位 5 業種）
①建設業▲7.7 ポイント、②化学・プラスチック製造業▲8.3 ポイント、③繊維品製造業▲10.3 ポイント、④卸売業▲19.1 ポイント、⑤その他の製造業▲20.0 ポイント

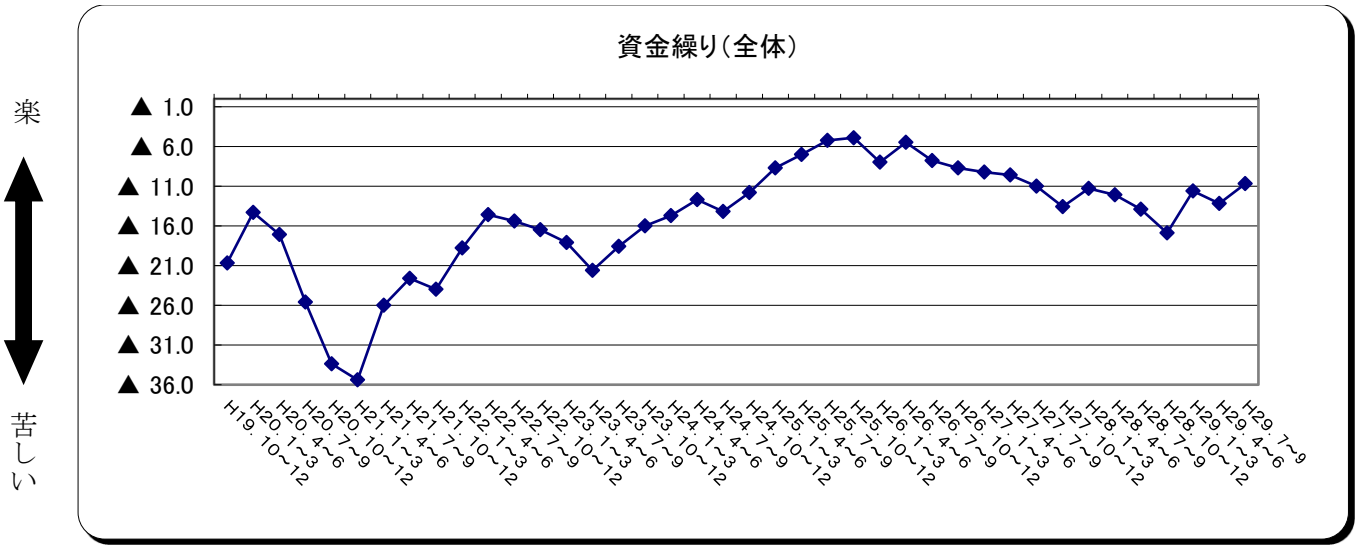
増加
減少



☆　資金繰りについて（平成 29 年 7～9 月期実績）

天気図
♣

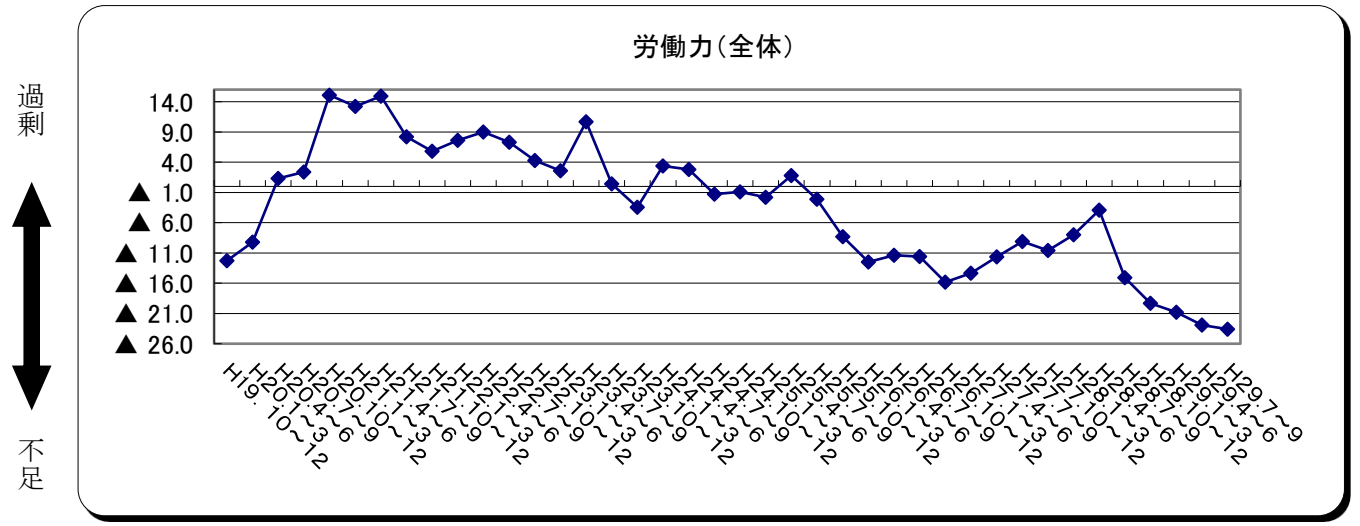
全業種 DI 指数▲10.7、前期比 2.5 ポイント改善
業種別 DI 指数（上位 5 業種）
①設備業 7.7 ポイント、②卸売業 6.1 ポイント、③建設業及び食品製造業、その他の製造業 0.0、小売業（飲・食料品）0.0 ポイント



☆　労働力について（平成 29 年 7～9 月期実績）

天気図
♣

全業種 DI 指数▲23.6、前期比 0.7 ポイント低下
業種別 DI 指数（上位 5 業種）
①小売業（飲・食料品）▲7.3 ポイント、②その他の製造業▲9.7 ポイント、③繊維品製造業▲10.3 ポイント、④飲食店▲10.7 ポイント、⑤食品製造業▲17.0 ポイント

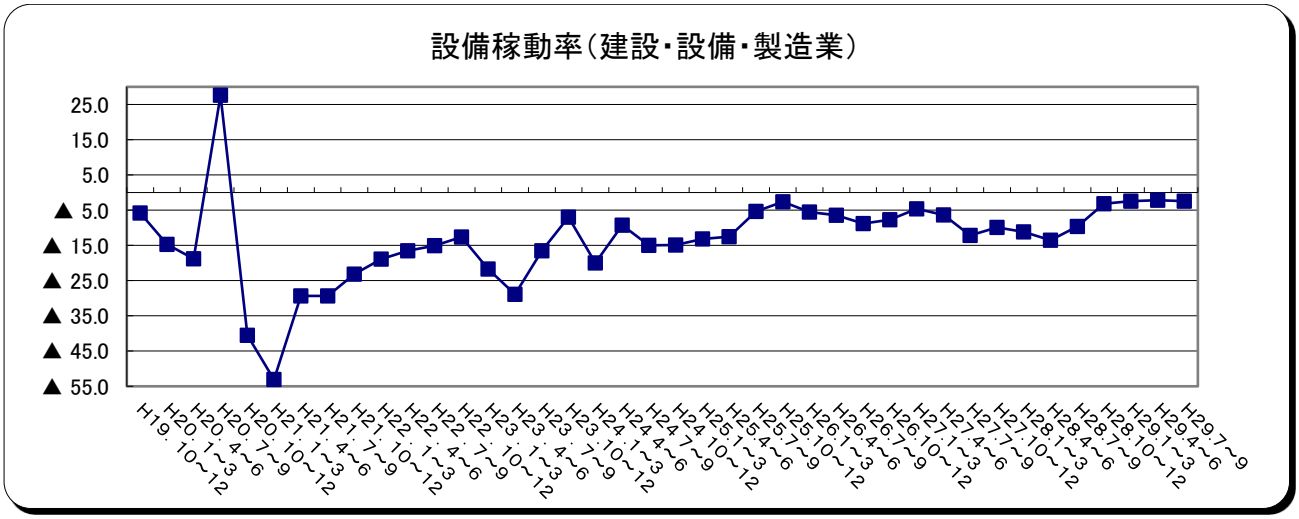


☆　設備稼動率について（平成 29 年 7～9 月期実績）（建設・設備・製造業関係）

天気図
♣

全業種 DI 指数▲2.4、前期比 0.2 ポイント低下
業種別 DI 指数（上位 5 業種）
①機械・金属製造業及びその他の製造業 0.0 ポイント、③建設業▲7.7 ポイント、④化学・プラスチック製造業▲8.1 ポイント、⑤繊維品製造業▲9.7 ポイント

高い
低い

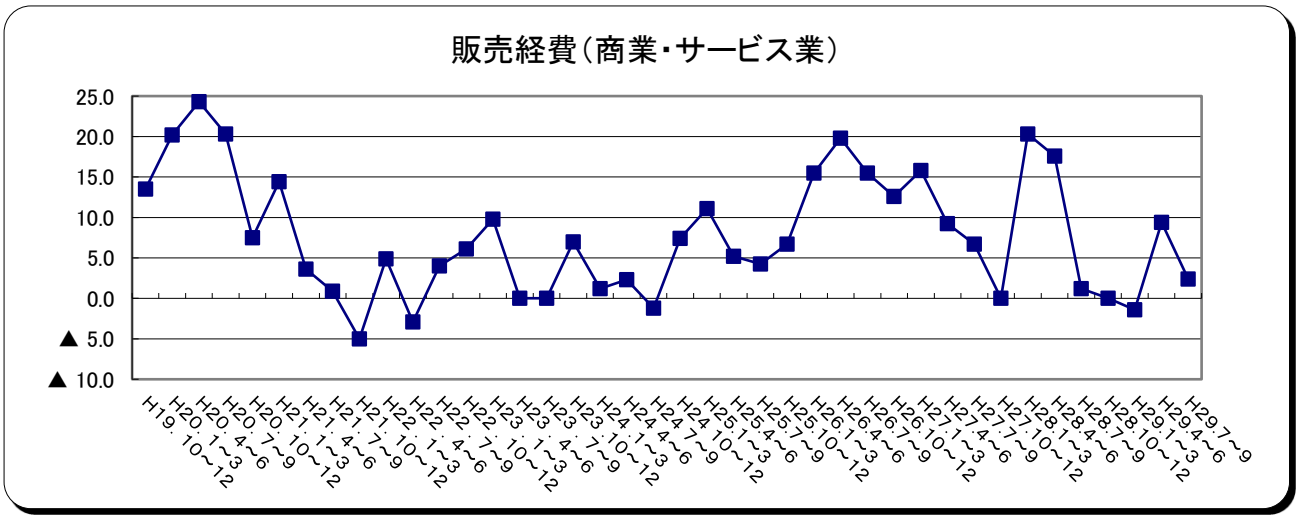


☆　販売経費について（平成 29 年 7～9 月期実績）（商業・サービス業関係）

天気図
♣

全業種 DI 指数 2.4、前期 7.0 ポイント低下
業種別 DI 指数（上位 5 業種）
①卸売業 25.0 ポイント、②小売業（飲・食料品）22.0 ポイント、③飲食店 0.0 ポイント、④サービス業▲5.5 ポイント、⑤その他の小売業（大型店含む）▲25.0 ポイント

増加
減少

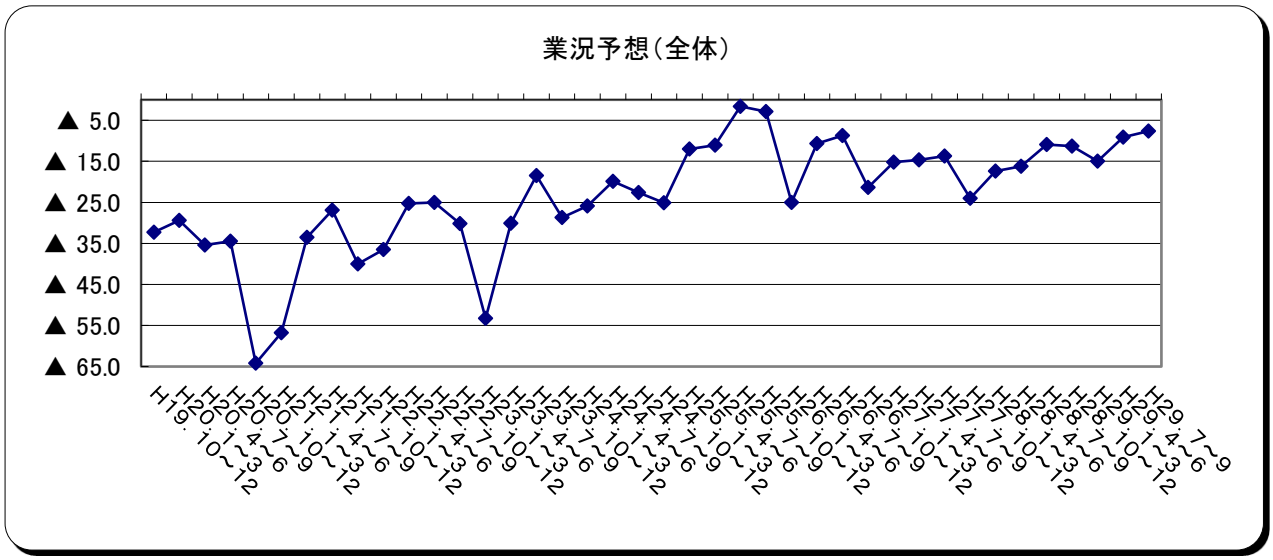


☆　今後３ヶ月先（平成 29 年 10～12 月期の見通し）の業況について

天気図
♣

全業種 DI 指数▲7.6、前期比 1.5 ポイント改善
業種別 DI 指数（上位 5 業種）
①小売業（飲・食料品）7.0 ポイント、②飲食店 5.5 ポイント、③建設業及び食品製造業、その他製造業 0.0 ポイント

良い
悪い

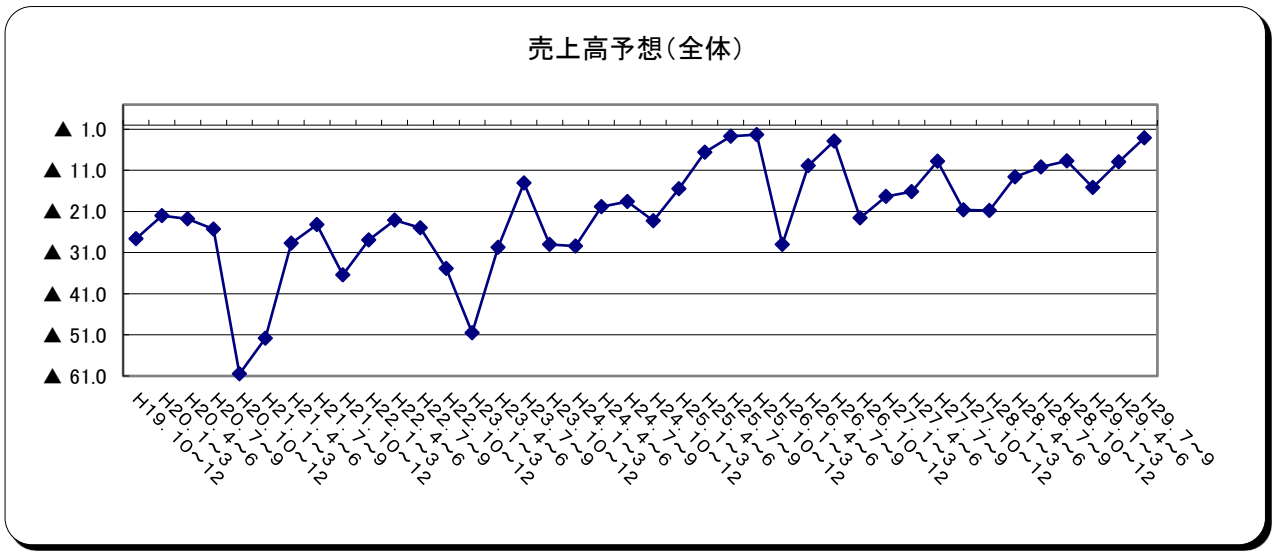


☆　今後３ヶ月先（平成 29 年 10～12 月期の見通し）の売上高について

天気図
♣

全業種 DI 指数▲3.1、前期比 5.8 ポイント上昇
業種別 DI 指数（上位 5 業種）
①小売業（飲・食料品）22.0 ポイント、②繊維品製造業 21.4 ポイント、③卸売業 19.1 ポイント、④化学・プラスチック製造業及びその他の製造業、飲食店 0.0 ポイント

良い
悪い

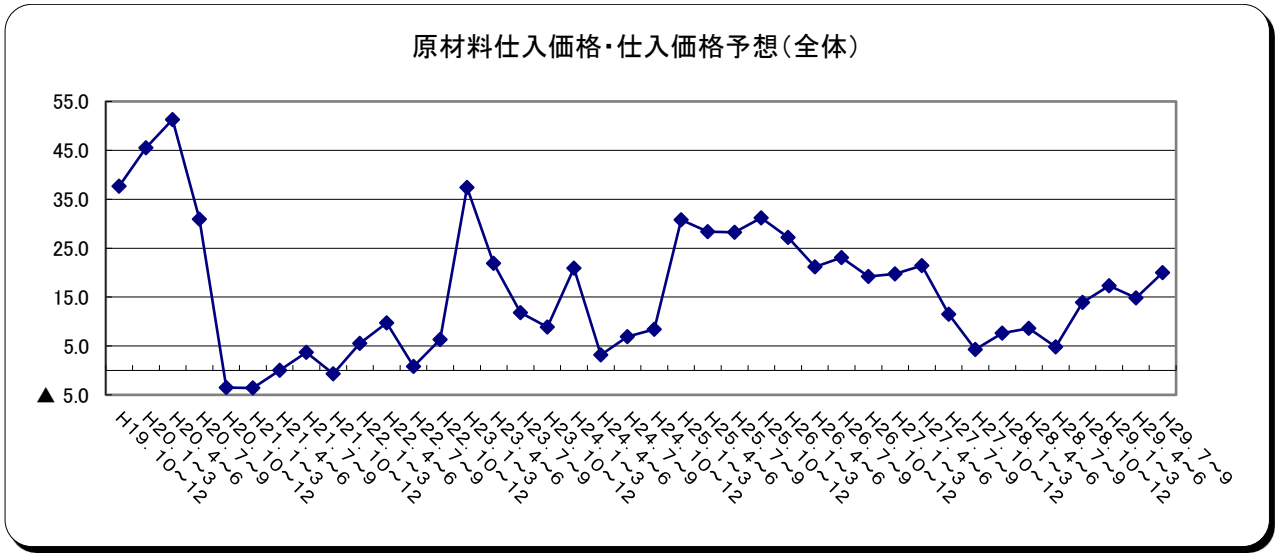


☆　今後３ヶ月先（平成 29 年 10～12 月期の見通し）の原材料仕入価格・仕入価格について

天気図
♣

全業種 DI 指数 20.0、前期比 5.2 ポイント上昇
業種別 DI 指数（上位 5 業種）
①小売業（飲・食料品）47.4 ポイント、②その他の製造業 42.9 ポイント、③飲食店 27.3 ポイント、④その他の小売業（大型店含む）25.0 ポイント、⑤建設業 24.3 ポイント

上昇
下落

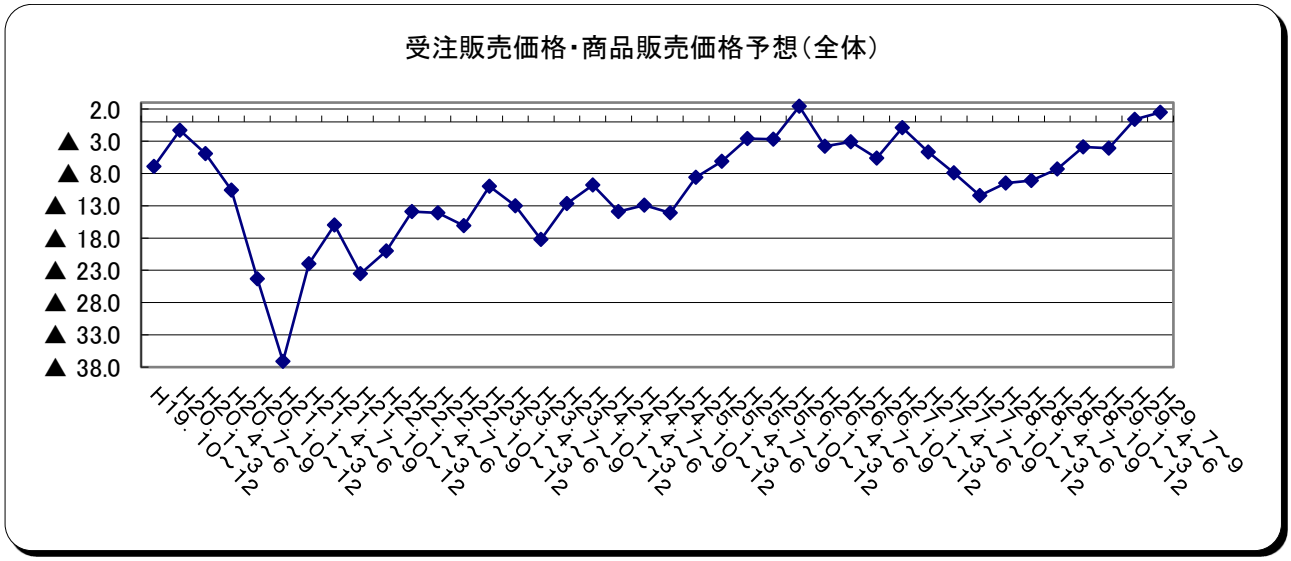


☆　今後３ヶ月先（平成 29 年 10～12 月期の見通し）の受注販売価格・商品販売価格について

天気図
♣

全業種 DI 指数 1.5、前期比 1.1 ポイント上昇
業種別 DI 指数（上位 5 業種）
①建設業 15.8 ポイント、②小売業（飲・食料品）14.3 ポイント、③その他の小売業（大型店含む）12.5 ポイント、④食品製造業 5.1 ポイント、⑤機械・金属製造業 3.4 ポイント

上昇
下落



☆　市内各事業所からの景況に関するコメント ☆

※景況調査にご協力いただきました事業所のうち、「景気に対するコメント欄」にご記入いただいた内容を、そのまま掲載しております。

建設業

・特に変った動向なし。

設備工事業

・特に変った動向なし。

繊維品製造業

・7～9 月分は予想を下まわってしまった。10～12 月は期待している。

食品製造業

・秋はイベントも多くなってくるので、しっかりと結果を出さねばと思っています。行楽シーズンですので、佐野 SA は、大いに賑わっています。
・天候不順でこまります。
・また選挙ですか？政府は国民のことなんて考えてないですね！
・夏の天候不順で原料仕入額がいつまで影響してくるか予断を許さない状況です。
・労働力が足りない。求人を出しても反応がない。状況は新卒含め、年々悪化している。企業が増え、有効求人倍率も佐野市だけ飛び抜けて良く、市内に求職者はいないのでは？（と思える）今後市内でも業種関係なく、人手不足で倒産、撤退という話も出てくるのではないか？市には既存企業を守ることも真剣に考えてほしく思う。

機械･金属製品製造業

・メーカーからの仕入価格の値上げに対し販売価格への転嫁が大幅に遅れている。流通は早急な更なる転嫁が急務。
・ミサイルが日本の上空を飛んだという物騒な世の中になり、平和ボケしている日本も終わり、不安な社会になりました。これからどんな事があるのか不透明な世の中何事も起こらない様にと願う毎日です。
・主材料が値上り傾向にありますが、一部販売価格に転嫁出来ているも、まだまだ全体としては 40%程度である。

化学･プラスチック製品製造業

・先が見えてこない。
・②に普通との解答をしたが、0.5 ポイントくらい悪い方に近い。
・夏期繁忙期が過ぎて少し落ちついてきた所。下期設備投資準備で本月末頃から上向きになる。
・先の見通しが？
・少子化による若年層の作業員が募集しても集まらない。
・今回は特にナシ。
・原油価格が概ね安定している為、原料仕入も安定している。
・去年から従業員は使用していません。生産数減少、単価が安いため。

その他製造業

・業況は良いと思う。単価は厳しいが引き合い、見積りは多く仕事の量には不安は無いが、人件費・材料高・設備投資に資金負担がかかっている
・地域間格差が大きくなっている。都心部は非常に良く、地方は厳しい状態にある。

卸売業

・コメントなし。

小売業（飲･食料品）

・北朝鮮と米国との緊張状態が日本にどんな経済に影響するか心配です。戦争が起きなければと願っております。
・野菜、小麦粉等価格上昇で、当店も 8 月末には、値上げを致しました。
・7 月～9 月の売上は減少するので、材料の仕入は少なめ。商品在庫もなるべく少なめ。全体的に控え目な 3 ヶ月です。
・人手不足といわれているのに、景気が上昇しない変な話ですね。
・夏の悪天候の影響で野菜の高値が続いて厳しいです。

その他の小売業（大型店含む）

・教育関係に特需がおきています。
・気候、気温が定まらず、夏物商材は販売不振（昨年比 7 割～5 割）減少した。
・フリーマーケットや地域イベントを開催希望。
・顧客の減少につきると思います。

飲食店

・季節的に宴会の仕事が少なく、売上げが落ちる時期です。八月の天候不順の影響もあります。
・食材によって、仕入価格が異なる為、商品内容を変更しているメニューがあります。7 月は前年同期より売上は下回ってしまいましたが、8 月はその分を含め、前年同期売上を上げることができました。
・天候不良で青果物の生育不良で値上がりがすごいです。
・8 月は売上高が比較的好調でした。今後売上高上昇を望めます。
・特にこれといってございません。
・7～9 月は売上の落ちる期間なので、10～12 月に期待している状況です。
・バブル期の国民の感覚と政府が景気は良くなったと言っていても、今の国民の景況感はぜんぜん違う。

サービス業

・仕事量は多いが、人手不足で間に合わないため売上が上がらない。

佐野市景況調査　要項

1　調査時期　　平成２９年７月～９月

2　調査業種　　佐野市内に本支店を有する建設業・製造業・商業・サービス業・飲食店など２９０社（内訳：佐野商工会議所地区（旧佐野市）２００社、佐野市あそ商工会地区（旧田沼町・旧葛生町）９０社）を対象として実施した。

(1) 建設業

① 建設業	２５社
② 設備工事業	２１社

(2) 製造業

① 繊維品製造業	２２社
② 食品製造業	１８社
③ 機械・金属製品製造業	４０社
④ 化学・プラスチック製品製造業	３６社
⑤ その他の製造業	２２社

(3) 商業・サービス業

① 卸売業	１５社
② 小売業（飲・食料品）	２３社
③ その他の小売業（大型店含む）	２７社
④ 飲食店	１９社
⑤ サービス業	２２社

3　分析方法[景況動向指数（ＤＩ）による]

景況指数は、好況・不況の差を指数にしたものであり、基準指数が「０」で上限限度は、＋１００・－１００となり、プラスは景況の好転、マイナスは景況の悪化をあらわしている。

ＤＩ方式は、

$$\frac{3x-3z}{3x+4y+3z} \times 100$$

により算出

ｘ：「良い」「増加」「騰貴」「過多」等の回答企業数

ｙ：「普通」「ほぼ同様」「適正」の回答企業数

ｚ：「悪い」「減少」「下落」「不足」等の回答企業数

4　主　　管　　佐野商工会議所

5　調査協力　　佐野市あそ商工会

6　お問合先　　佐野商工会議所経営支援課　　℡（代表）0283-22-5511

佐野商工会議所

※この統計調査は、「平成 29 年度伴走型小規模事業者支援推進事業」として実施したものです。